令和６年１２月第１１回定例会一般質問要旨

１２月３日（火）１０時開会

総時間９時間（１人４５分以内）

通告順	議席	氏名	質問事項	質問要旨	答弁者	時間
1	5	中島　達郎	１．高齢化社会に対応した予防医療の充実	⑴ 予防接種（帯状疱疹ワクチン接種費補助）について ①県内市町の接種の現状は。 ②ワクチンの種類と接種費用と効果は。 ⑵ 脳ドックと個別胃内視鏡検診について ①受診者数は。 ②受診年齢の上限は。 ③受診年齢の上限延長を。	町長 担当課長	20
			２．公債費（令和５年度決算から）	⑴ 現在の地方債の残高は。 ⑵ 実質公債費比率から読み取れることは。 ⑶ 過疎債について ①過去３年の使途と金額は。 ②内山地区の本年度の過疎債の使途は。 ③内山地区の次年度以降の使途の計画等は。	町長 担当課長	25

通告順	議席	氏名	質問事項	質問要旨	答弁者	時間
2	4	諸隈　洋介	1．南部工業団地の進捗	(1) 改めて現在までの経緯と現状は。 (2) 開発するのか否かの決断時期が来ている。執行部の考えは。	町長 担当課長	45
			2．各種団体との包括協定の内容と実績	(1) これまで近隣自治体や大学、また民間との連携や協定がなされていると思うが、その実績と評価は。 (2) 今後更なる包括協定などを進めるのか。執行部及び町長の考えは。		
3	１２	池田　榮次	1．執行部の反問・反論について	(1) 一般質問時の町長の反論 (2) 反問・反論権と基本条例	町長	45
			2．やまだに保育園跡地の利活用について	(1) 合併特例債と活用期限 (2) 運動広場跡地の嵩上げは不可能か。 (3) 合併特例債で地域活性化の多目的施設の検討を求めるがどうか		
			3．寄贈不動産の今後について	(1) 町に寄贈された管理中の土地・家屋数は。 (2) 過去 5 年間の管理費と今後の見込みは。 (3) 寄贈された方に対し、胸像等で貢献に報いてはどうか。		

通告順	議席	氏名	質　問　事　項	質　問　要　旨	答弁者	時間
4	2	岩尾　匡	1．町の CO2 削減事業	⑴ リサイクルプラザでの事業について ①剪定枝・草類破砕施設運転管理について ②家庭菜園を含む営農者との協議の総括 ③オガクズ化適性の確認 ④試運転から運転開始計画 ⑤CO2 排出・削減目標と事業目的の再確認	町長 担当課長	15
			2．ICT 教育	⑴ 将来的な成果と影響・課題について ①ICT 化による効率化と児童に向き合う時間について ②DX化と活字、図書離れ、集中力の低下などは。 ③有田町において個別最適化の学びについて今後考えられることは。 ④町において将来的に小規模特認校の可能性として考えられることは。	町長 教育長 担当課長	30

通告順	議席	氏名	質　問　事　項	質　問　要　旨	答弁者	時間
5	3	久保田　豊	1．かんのん山児童遊園について	(1) 手すりと柵の老朽化対策は。 (2) かんのん山児童遊園の歴史に対する所感は。	町長 教育長 担当課長	45
			2．しらかわ保育園について	(1) 今後の建物等の活用はどうなっているのか。	町長 担当課長	
			3．空き物件インフォメーションについて	(1) 空家の件数とインフォメーションの登録件数は。 (2) 富山県上市町の０円空家バンクを考えられないか。		
			4．安心・安全対策について	(1) 町有施設の再度の点検を。		

通告順	議席	氏名	質問事項	質問要旨	答弁者	時間
6	1	浦川　和彦	1．健康づくり事業	⑴ 東郷町の健康づくり事業からの教訓 ①有田町健康づくり介護予防ポイント事業で、ポイントを受けている対象者の年齢層と対象者の数は。 ②年間の事業費規模及び財源は。 ③東郷町では対象者を０歳児からのすべての年齢を対象としているが、有田町で実施できるか。またその課題は。	町長 担当課長	15
			2．子育て支援事業とその関連	⑴ 鳥羽市子育て支援事業からの教訓 ①鳥羽市子育て支援室のLINE活用について、町での健康づくり事業と合わせて、活用のメリットは考えらえるか。 ②有料ゴミ袋の有効活用について。 ③移住・定住施策における小規模特認校の検討はあるのか。	町長 教育長 担当課長	30

通告順	議席	氏名	質問事項	質問要旨	答弁者	時間
7	9	原田 一宏	1． 空き家対策	⑴ 町内の空き家状況 ①町内の空き家の数は。 ②特定空き家数は。 ③高齢者のみの世帯数の把握は。 ④独居者及び高齢独居者数の把握は。 ⑵ 空き家調査 ①結果は。 ②相続人の有無は。 ⑶ 今後の対応 ①空き家除去の助成は。 ②富山県上市町にみる「0 円空家バンク」の取り組みの進捗は。	町長 担当課長	15
			2． 窯業振興	⑴ 肥前陶磁器商工協同組合の解散による影響の把握は。 ⑵ 関係者一体の業界盛り上げが必要と言われたが、関係者協議の開催は。 ⑶ 伝統産業として後世に残していくには何をすべきか。	町長 担当課長	15
			3． ペットマナー	⑴ ペットの糞尿被害 ①実態の把握は。 ②苦情や相談件数は。 ⑵ 罰則規定は。 ⑶ 保健所との連携は。 ⑷ 見つけた場合の対処と散歩マナーの啓発は。	町長 担当課長	15

通告順	議席	氏名	質　問　事　項	質　問　要　旨	答弁者	時間
8	１０	松永　俊和	１．地域資源を生かした観光施策について	⑴ 竜門山の家とキャンプ場（宿泊施設や炊事場）整備について ①竜門山の家とキャンプ場の最近の利用者の状況とコロナ以前との比較は。 ②宿泊施設の整備・改築の計画は。 ③利用料金の見直しは。 ④黒髪山登山コースや竜門ダム散策道の整備状況は。 ⑤隣接地購入後の活用計画は。 ⑵ 有田ダム湖畔の白川キャンプ場の現況と今後の計画は。 ⑶ 古民家再生事業（仮称）の進捗は。	町長 担当課長	45
9	7	手塚　英樹	１．内山地区振興事業について	⑴ 佐賀銀行有田支店跡地の施設基本設計の進捗状況は。	町長 担当課長	20
			２．脱炭素の取り組みについて	⑴ 岐阜県土岐市では脱炭素美濃焼SDGs プロジェクトが行われているが、町での取り組みは。 ⑵ 排出した二酸化炭素を森林や田畑で相殺するカーボンニュートラルの取り組みである「ESG 分析を活用した有田町新国富指標の向上に関する包括連携協定」の現状は。 ⑶ 脱炭素の取り組みの発信は必要と考えるが。	町長 担当課長	25

通告順	議席	氏名	質　問　事　項	質　問　要　旨	答弁者	時間
１０	１３	梶原　貞則	１．町の奨学金制度について	⑴ 現在の町の奨学金制度の内容は。 ⑵ 奨学金制度の制定された経緯、歴史は。 ⑶ 今までに何人の人が利用されたか。 ⑷ ここ数年の基金利用状況、基金の利用率は。 ⑸ 利活用促進のため、制度の見直しの考えは。 ⑹ 奨学金返済支援制度を設けて、地域に根差した人材育成を促進してはどうか。	町長 教育長 担当課長	45

通告順	議席	氏名	質問事項	質問要旨	答弁者	時間
１１	6	樋渡　徹	1．町の観光計画	⑴ 町外からの観光客誘致の目的は、町内での買い物、食事など、町の経済効果を上げることにある。基本的な計画はどうなっているのか。 ⑵ 東地区では、春と秋の陶器市が例年の開催となっているが、期間が限定的である。通年での計画は。 ⑶ 西地区での経済効果を期待できる計画は。 ⑷ 観光に寄与できるかは不明であるが、過去に存在した施設（役場、学校跡など）の碑の設置要望に対する町の考えは。	町長 担当課長	45
			2．山林の伐採対応	⑴ 町内の普通山林と保安林の比率は。 ⑵ 保安林に指定されている山林は非課税だが、無許可での伐採など制約がある。町や国への譲渡は可能か。 ⑶ 町内の山林所有者は、後継者が見込めない状況である。伐採後に再植されない山林は災害発生の可能性も心配されるが、対策は。		

通告順	議席	氏名	質　問　事　項	質　問　要　旨	答弁者	時間
１２	１１	蒲原　多三男	１．学校施設の老朽化対策	⑴ 学校施設の築年数は。また、調査・点検の状況は。 ⑵ 防災・減災、国土強靭化のための5か年加速化対策で、令和７年までの修繕、改修の計画は。 ⑶ 体育館の空調、バックアップ電源の整備や外壁落下対策は。	町長 教育長 担当課長	30
			２．災害時のトイレ対策	⑴ トイレ対策の必要性は。 ⑵ 対策の遅れの重要性は。	町長 担当課長	15